



さか い だ  
坂井田

しげる  
茂

いっ しん かい  
一 津 会

### 平成26年度全国学力・学習状況調査について

**問** 全国の小学6年生と中学3年生、合わせて224万人が参加したこの調査は、義務教育の機会均等とその水準の維持という観点から、学力と学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題の検証及び改善に役立てることを目的としている。

調査結果の取り扱いと公表に関する配慮事項及び津市としての公表に関する取り扱いの方針と見解を問う。

**答** 調査結果の取り扱いと公表に関する配慮事項としては、公表内容、方法等は教育上の効果や影響等を考慮し、適切なものとなるよう判断すること、単に平均正答率等の数値のみではなく分析結果も併せて公表すること、教育委員会が個々の学校名を明らかにして結果の公表を行う場合は、当該学校と事前に十分相談し、平均正答率等の数値を一覧にしての公表や、各学校の順位付けは行わないこと、児童生徒の個人情報の保護を図ることなどがある。

また、各学校が分析結果、成果と課題、改善方策を保護者に公表する際に、配慮事項を踏まえた上で学校の結果を数値で公表することは可能であると考えている。

### ●その他の質疑・質問●

- 児童生徒の学力向上について
  - ・教員の研修時間の確保は
- 学校での危機管理について
  - ・遊具の安全点検に関して
  - ・市内の一斉休校措置に関して
  - ・学校防犯に関して
- 小学校用副教材「漢字・計算ドリル」無償化による保護者負担軽減の考えは
- 歩きやすい歩道と段差のない自転車道の整備について など



▲今年度の全国学力・学習状況調査の問題冊子



こ ばやし たか とら  
小林 貴 虎

しみんくらぶ  
市民クラブ

### 自主講座の1年間仮予約の復活に関して

**問** 平成23年度から市内公民館の利用方法に大きな変更がなされた。変更前からの自主講座は平成26年度の更新を最後に平成29年度以降は開催できなくなり、また、更新後は使用料の減免措置は継続されるが1年間の仮予約はできなくなる。生涯学習情報バンク登録制度への移行が進められているが、安定し継続的な学習を望んでいる利用者が将来の開催に不安を抱いている。

**答** 自主講座の受講者は高齢者の方が多く、生涯学習情報バンクへの登録がすぐに公民館の活性化に直結するというのではないと思うが、バンクに登録していただくことにより、市が開設する講座の活性化も図ることができ、公民館をより有効的に活用できると考えている。

公民館の自主講座の予約について、どのような仕組みが一番市民に効果的に利用してもらえるかという点については、改めて生涯学習振興計画の見直し時期に、十分に検討していきたい。



### ●その他の質疑・質問●

- いじめ問題対策連絡協議会条例の制定に関して
- 正しい日本地図の全クラス配布に関して
- 通学用ヘルメット購入補助に関して
- 少子化対策に関して
- 三重テラスにおける「つデイ」に関して
- 教育委員会制度の改革に関して など



▲東京日本橋で開催するつデイはもっと戦略的に展開すべき